

9月の子どもたち

5年1組で、努力点の授業を行いました。今年度の努力点の目標は、「伝えよう自分の声で、深めようみんなの思いや考えをープログラミング的思考を取り入れてー」です。今回は、プログラミング学習の方に重点を置いて行いました。児童用のタブレットに入っている「Scratch」というプログラムを作るアプリを使って、正多角形をプログラミングを使用して描くということに挑戦しました。初めてプログラミングに挑戦する児童もおり、戸惑っている児童も見られましたが、話し合いの中で、仕組みを理解すると「そういうことか」「ここを変えれば簡単に作れる」などだんだんとできるようになっていき、自分で正多角形を描くプログラムを作ることができました。



これがプログラミングか！

ここをこうするといいよ！



角度は外角を入力するんだ！



友達の説明は分かりやすい！

